

## ■養成所ニュースプラス第 11 号 2025□■

東京会場 A 日程の皆さん、猛暑の中お疲れ様でした。Test Info にもありますように、試験センターに「受験の手引」請求窓口が開設されました。必要事項を入力のうち取り寄せてください。8 月上旬以降順次発送されるそうです。

Plus Quiz は「ソーシャルワークの理論と方法」から「スーパービジョン」についての事例問題です。選ばなかった選択肢のどこを直せば適切になるかもあわせて考えてみましょう。

## ■Plus Quiz . . . . .

【37 回問題 78】事例を読んで、A 相談支援事業所の B 相談支援専門員が新任の C 相談支援専門員に行ったスーパービジョンについて、適切なものを 2 つ選びなさい。

〔事例〕

B は、一人暮らしの D さん（60 歳）から C が不在中に電話を受けた。「担当の C に体調が良くないことを話したら、病院に付き添うから明日一緒に行こうと言ってくれたんですが、先週から保険証（マイナンバーカード）が見あたらずに病院に行けないんです。明日も無理だと思うので断りたい」というものであった。D さんを担当している C に伝えると「D さんは、昨日会った時にどうして言ってくれなかったんだろう」と落ち込み、どうしたらよいかわからない様子だった。B は、C にスーパービジョンを行った。

1. 「D さんが C に話せなかったことを C はどう思っていますか」
2. 「D さんの安心のために保険証（マイナンバーカード）を一緒に探してあげてください」
3. 「C のような悩みはよくあることなので、あまり気にしすぎないようにしましょう」
4. 「D さんと約束した時の状況について詳しく聞かせてもらえますか」
5. 「私に対応した類似事例を話すので、同じように対応してみましょう」

正答と解説は最後に記載してあります。

## ■Yoseijo Info . . . . .

・(36-37 期生) 教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）の支給希望の方へ

申請書類一式は原則として、再発行はできませんので、お取り扱いにはご注意ください。

本養成所からの申請書類発行のため、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」「スクーリングへの出席」「授業料の納入」が必須となります。

・受講の手引の表紙裏（表紙の次のページ）に“レポート作成・提出チェックリスト”があります。

レポートの作成・提出の前に必ず確認してください。

・(第 36-37 期生) 今夏のスクーリングの日程及び会場のご案内です。

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1556137&c=3246&d=99c7>

## ■Test Info . . . . .

国家試験に関する情報をお届けします

・第 38 回国家試験は、令和 8 年 2 月 1 日（日）です。

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1556138&c=3246&d=99c7>

・第 38 回社会福祉士国家試験『受験の手引』請求窓口が開設されました。←New

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1556139&c=3246&d=99c7>

・日本ソーシャルワーク教育学校連盟主催の全国統一模擬試験のご案内です。

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1556140&c=3246&d=99c7>

・本養成所では、受験対策講座の一環として「受験対策のポイントを中心とするガイダンス」を web にて公開しています。

アクセスするための URL やパスワード等のお知らせは、養成所ニュースプラス第 6 号配信時に PDF データを添付し

ておりますので、確認のうぜひ受講してください。

URL はこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1556141&c=3246&d=99c7>

※2 本目以降の動画も順次公開してまいります。今しばらくお待ちください。

#### ■Plus Info . . . . .

その他の情報をお届けします

・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1556142&c=3246&d=99c7>

#### ■Back Number . . . . .

過去のバックナンバーはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1556143&c=3246&d=99c7>

#### ■Plus Column . . . . .

##### 【受験対策ミニ講座第8回／スクーリングでの皆さんからの声】

7月の東京スクーリングでは、「受験対策ガイダンス」や受験対策本の展示をとおして、皆さんと情報交換しました。今回は、共有したい内容をいくつか取り上げます。

(1) 会場での受験対策本の販売はしているのか？→販売していません。中央法規の本は5月に郵送したDMに同封している注文書が使えます(1割引きになります)。他の出版社のものは各社のホームページ等からご注文ください。

(2) 国家試験問題の作問は誰がするのか？→毎年、厚生労働省から8月に公表される社会福祉士試験委員が問題を作ります。

(3) 問題集や参考書を何冊も買うのか？→受験参考書から1冊、過去問解説集から1冊が基本です。受験参考書、過去問解説集という同じカテゴリで複数のもをを買う必要はありません。特徴を比較して購入してください。

(4) 各社の受験対策本の特徴は？→過去問解説集を例に挙げます。メディックメディアは、科目の中で共通する項目ごとに3年分の問題をまとめているので、苦手な項目をねらって学習ができます。また、独自のデータから各問の正答率が示されています。中央法規は、5年分の試験問題が問題番号順に掲載されています。35回・36回試験問題も37回からの出題基準で振り分けられているので、37回と同じ科目順で学習することができます。

上記のような編集の特徴だけでなく、字体や字の大きさ、色の使い方なども違います。ゴールまで使い続ける相棒ですので、よくよく比べてみてください。

スクーリングの最後に、36期の皆さんに受験対策についてのアンケートをお願いしました。既に受験勉強を始めている方は3分の1、これから始める人は、開始月を8月にしている方が6割以上でした。次回は、改めて受験対策スケジュールについてお伝えします。

##### 【Plus Quiz . . . . . 正答と解説】

「スーパービジョンの意義、目的、方法」は、毎年のように出題されてきました。Bのようにスーパービジョンを行う上司や先輩等をスーパーバイザーと言い、Cのようにスーパービジョンを受ける人をスーパーバイジーと言います。管理的、教育的、支持的機能の内容や、個別、グループ、ライブ、ピア、セルフ等のスーパービジョンの形態を皆さんの体験に当てはめて理解しておくと思いいます。

今回のように単なる知識の想起ではなく事例問題で問われると、慌ててしまいがちです。第34回問題90や第37回問題67のような事例問題にも慣れておくと、どちらの尋ね方をされても安心です。頻出項目こそ様々な問題に当たっておくことが大切です。

1. ○BはCが自身の支援を振り返る過程で、自身を客観的に捉えられるようにする必要があります。Cは、昨日Dが話してくれなかったことに落ち込んでいるため、まずは、Cにその思いを話してもらおうと促します。支持的機能ともいえ

ます。

2. × 「一緒に探してあげてください。」というBからの指示では、Cが自身の支援を振り返ることができず、成長には繋がりません。

3. × Cの心情を受け止めずに「あまり気にしすぎないように」という対応は、バイステックの7原則の「受容」に反しているだけでなく、「悩みはよくあること」と「個別化」せず他の人と同様に扱っています。Cが自身を振り返る機会を与えていません。

4. ○ Bは「Dさんと約束した時の状況」を明確にしていく必要があります。そして、Cが気づけるように質問を重ねていきます。教育的機能とも言えます。

5. × 「類似事例」も「同じように対応」もバイステックの7原則の「個別化」に反しています。このような対応では、Cが自身の状況を客観的に捉えられません。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus